

いてふ



7070-No.44 2021



Hofu Institute of Gastroenterology

本年もどうぞよろしくお願いたします

防府消化器病センター

年頭のご挨拶

病院長 三浦 修

あけましておめでとうございます。国内での新型コロナウイルス感染者数が累積 20 万人に迫ろうとし、全国で感染者数と死亡者数が増加し続け、医療体制が逼迫しつつある現在、極限状態で診療を継続している地域あるいは病院も確実に増えている状況です。私たちにとっては、新しい年を迎えても引き続きウイルス感染拡大に対しての危機意識と、感染防止への強い信念を持ち続けなければなりません。米国や英国、EU 各国でワクチン接種が始まる一方、日本国内でのワクチンの承認申請を受けて、春頃には国内でのワクチン接種が始まると言われていますが、欧米や発展途上国を含めて、世界的なパンデミックが終息し、正常な社会生活が戻ってくるには、もう少し月日が必要となります。

新型コロナウイルス感染患者を受け入れている医療施設では、通常の診療や手術などと併せて感染患者の治療に、気の遠くなるような医療スタッフの精神的、肉体的エネルギーを費やしています。多くの人達の自己犠牲的な長時間労働に支えられている現在の医療体制の中で、継続的に良質な医療を提供するためにも、医療スタッフの健康を確保することは喫緊の課題であり、医療機関のみならず行政や一般県民の皆様の努力と理解が是非とも必要となります。

こういった厳しい社会情勢と医療状況の中で、国は 2025 年あるいは 2040 年に向けて持続可能な経済財政の基盤を作ろうとしています。社会保障費の自然増の

抑制のために、さらなる医療・介護のサービス提供体制の適正化、効率化を推し進めてきます。医療費窓口負担割合についても、一定の年金収入以上の後期高齢者に対して、2 割負担枠を新設しようとしています。菅首相の言葉を借りると、「現役世代の負担上昇を抑え、全世代型の社会保障制度を築き、次の世代に引き継いでいく」というものです。

今後、山口県においても少子高齢化がますます進み、さらには人口減に伴って医療人材が減ってきます。医療従事者の働き方改革も大きな課題として取り組んでいかなければなりません。地域における医療需要の大きな変化の中で、これからの望ましい医療を提供するために県内各地域で地域医療構想が進められています。それぞれの医療機関としての機能と役割をしっかりと捉え、確固たるビジョンを掲げ、自らの立ち位置、進むべき方向性を明確に示す必要があります。そして、コロナ禍を乗り越えたその先に明るい未来を期待しつつ、これからも県民のための医療提供体制を堅持していかなければなりません。今年が、皆様にとりまして平穏で幸多き年でありますように、心より祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



News of our Center

感謝の気持ちのこもった千羽鶴

医療従事者を応援しようと高川学園中学校・高等学校の生徒の皆さんが思いを込めて折られた青色の千羽鶴



が、12月14日、防府市社会福祉協議会を通じて当院 三浦修院長の元へ届けられました。

「感染に注意し、自身の安全第一で頑張ってく

～高川学園からエールをいただきました～

ださい」、「私たちのために第一線で活躍してくださりありがとうございます」と書かれたメッセージカードと一緒に、1階ロビー中央に飾らせていただきました。



外来診療の予約制導入について

外来師長 岡屋 亮子

令和3年2月15日（月）より外来診療予約制を開始いたします。

- ◆ 2月15日より、再来受付機が新しくなります。
- ◆ 予約がない方は、受付機での受付ができなくなりますので、今後は次回の受診予約をさせていただきます。
- ◆ 受付機の稼働開始は7時30分からです。合わせて正面玄関の解錠も7時30分からとさせていただきます。
- ◆ 初診、新患、予約が無い再診の方の受付開始は、窓口が開く8時00分からです。ご不便をおかけしますが、何卒ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。ご不明な点がございましたら、受付窓口までお問合せください。



医療クラークの仕事と役割について

医療クラーク 花田 千晶

私達医療クラークは医師事務作業補助者として、2018年4月より発足し、現在7名で業務を行っています。医師事務作業補助者とは、既知のとおり、医師が行う事務的業務をサポートする職種です。一般的な事務と大きく異なるのは、医師の指示の下



で業務を行わなければならないところです。もちろん多職種との連携は必須ですが、医師の指示なくしては

成り立たない、事務の中では特殊な職種といえます。

当院での呼称は医療クラークですが、病院によって呼び方は様々で、ドクターズクラークやメディカルエイドと呼ばれている所もあります。昨今では医師事務補助だけでなく、看護事務補助としてナースクラークと呼ばれる職種も出来てきたほどです。それだけ病院における事務作業というのは大変であり、負担軽減が求められているということがお分かりいただけると思います。

当院では2018年よりスタートし、私達医療クラークはまだ3年生と言ったところです。今後更なるスキルアップを目指し、医師の事務的負担軽減だけでなく、医師と他職種をつなぐ役割を担えるよう日々努力していききたいと思います。

Renkei

地域連携室より

昨年は、多くの医療機関、施設、居宅介護支援事業所より、治療や入院に関するご紹介ご相談をいただきありがとうございました。今年も地域の皆様のお力になれるよう病院一丸となり取り組んでまいります。

地域医療連携室では、「医療連携の相談窓口・橋渡し役」として、引き続き、地域の皆様と密に連携を図りたいと思っておりますので、お気軽にお問合せいただけたら幸いです。

今年もよろしくお願いいたします。



1月からの診療表 ご確認下さい

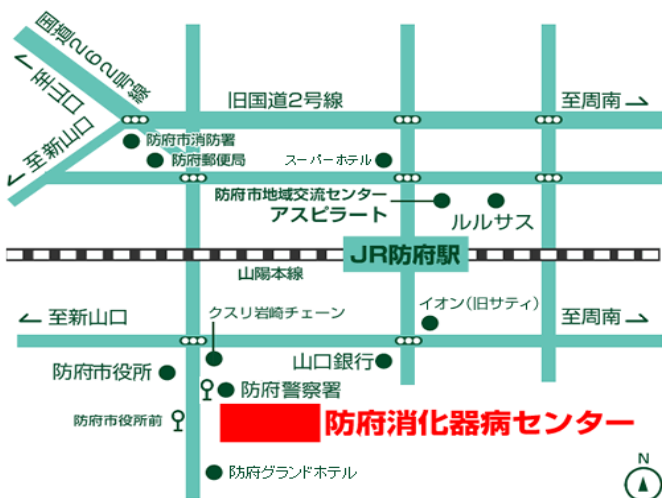
外来診療予定表							
	診察室	月	火	水	木	金	土
午前	1診	藤原 9:00~	三浦	三浦	藤原 9:00~	三浦	
	2診						
	3診	三浦	竹尾	竹尾	竹尾 9:00~		交代制
	5診	生形	宮崎	生形	好中/竹元/ 望月(交代)	生形	交代制
	6診				宮崎		
	肛門外科					竹尾(再診)	
午後	1診	生形(※1)	休診	宮崎(※1)	休診	休診	休診
	肛門外科	竹尾(再診)	休診	休診	休診	日高(※2)	休診
診療日時			受付時間		診療時間		
平日	午前		8:00~11:00		8:30~		
	午後(月・水)		13:30~16:30		14:00~		
土曜日	午前		8:00~11:00		8:30~		

※1 都合により代診になる場合があります。

※2 肛門外科：12:30より初診・再診の外来診療を行っております。14:00以降は手術や処置が入ることがございます。お問い合わせください。

土曜日の診療に関しましては、交代制となっております。土曜日の診療予定は受付前に掲示しております。出張等で担当医が不在の場合もございますので、受付またはお電話にてお問い合わせください。

Access



一般財団法人 防府消化器病センター

山口県防府市駅南町 14-33

TEL : 0835-22-3339 (代表)

H P : <https://www.hofu-icho.or.jp>



■交通機関のご案内

【電車】 JR 防府駅よりバス2分 (防府市役所前下車)

または JR 防府駅より徒歩10分

【バス】 防府市役所前下車

【お車】 山陽自動車道 防府東もしくは防府西インターから10分

Editorial Note

昨年はコロナ禍で心沈むことが多い年でした。寒い冬の間、植物の姿は地上の枯れた茎葉しか見えませんが、着々と根を張り、暗い地中で成長のための準備を整えています。私たちもこのような時期にこそ、ビジョンへむけて一歩ずつ、盤石な安心・安全な医療提供を目指してステップを整えて参りたいと思います。まだしばらくは、寒く厳しくウィルスの脅威に包まれた毎日が続きます。皆様大空をのびのびと羽ばたく日は遠くないと思います。今しばらくお気をつけてお過ごしくださいませ。今後ともよろしく願い申し上げます。 事務局長 栗林左知